令和４年度　東広島出土文化財企画展

東広島の古墳

第１期　令和５年１月７日（土）～２月２日（木）

会場：東広島市出土文化財管理センター・展示室
午前９時から午後４時３０分（入館は午後４時まで）
※ 土曜・祝日は開館、ただし日曜休館

第２期　令和５年２月８日（水）～２月１３日（月）

会場：東広島芸術文化ホールくらら・市民ギャラリー
午前１０時から午後６時

市内の古墳から出土！
装飾付須恵器、環状瓶など

入 場 料：無料
主　　催：東広島市教育委員会
問 合 先：東広島市出土文化財管理センター　東広島市河内町中河内 651 番地 7　(082)420-7890

令和４年度出土文化財企画展「東広島の古墳」
ー　開催のご案内　ー

　東広島には、全国的にも有名で復元整備されている三ツ城古墳をはじめ、市史跡に指定されている古墳がいくつかあります。しかし、市内にある古墳の多くは、なかなか知る機会がないのではないでしょうか。

　そこで、今回はこうした知られざる古墳にも焦点を当てながら、古墳とは何か、市内にある古墳の特徴は何かなどを考えてみたいと思います。

また、全国的にみても希少な装飾付須恵器と呼ばれる須恵器や、広島県特有でしかも東広島市が出土エリアの一つとして注目されている、環状瓶や鳥形瓶と呼ばれる須恵器にも注目してみたいと思います。

　発掘調査によって詳細が判明された古墳は決して多くはない状況ですが、市内全域の古墳をみていくことによって、東広島の古墳の特徴がみえてくると思います。

　市内の古墳について展覧することで、東広島の歴史の一端を理解し、出土文化財の魅力と価値について再認識する一助としようとするものです。

主な展示内容

① 前期古墳（丸山神社第１号古墳）

② 中期古墳（長者スクモ塚第１号古墳・山王第５号古墳ほか）

③ 後期古墳（助平古墳・二反田第１号古墳ほか）

④ 終末期古墳（志村西第１号古墳ほか）

⑤ 市内出土の装飾付須恵器・環状瓶

上原古墳出土の装飾付須恵器 (東広島市蔵）

その他

　期間内の令和５年２月 11 日（土・祝）13 時～（16 時閉会予定)、東広島市芸術文化ホールくらら 301・302 で令和４年度出土文化財報告会を開催予定です。

表紙
右上：白鳥古墳出土の三角縁神獣鏡（白鳥神社蔵）
左上：伝丁田南古墳群出土の環状瓶（広島大学蔵）
中央：史跡三ツ城古墳
右下：二反田第１号古墳出土の装飾付須恵器（東広島市蔵）